

## 歴史探訪 Part II - ㉓

江戸川木材工業株式会社

顧問 清水 太郎

先日『文芸春秋』11月号を講読しておりましたら気になる寄稿文に出会いました。数年来、日本列島は大災害に見舞われておりますが、北海道の地震、大阪湾直撃の台風もありました。我が家も風速40m以上の風で50m離れた南方の2階建共同住宅から屋根の部品と思われる鉄板が飛んできて2階のベランダに大きな音と共に落下しました。

例の寄稿文とは江戸川区長からで、地球の温暖化等の影響で、巨大台風が東京湾に襲ってきたら、江戸川、江東、足立、葛飾、墨田5区のゼロメートル地帯の住民は一体どのようにして自らの命を守るのか。5区の区長が2015年10月から3年でまとめたハザードマップを公表し、当該地区の住民250万人が地区外に脱出する計画が語られておりました。

10月28日「江東稲門会」があり、たまたまその日は小学6年の孫娘がバレーボールの都大会に出ており応援に出かけていた為、遅れて駆けつけますと、江東区長が来賓で来られて挨拶の最中でありました。江東区内には、2020年東京オリンピックの競技施設が10箇所、パラリンピックの施設も8箇所ありますので是非区を挙げて成功させようというお話でしたが、私が来る前は非常時の防災について熱く語っておられたに違いない。

私は1964年東京オリンピックのときは、24歳で、某ゼネコンに入社2年目の土木技術職でありました。入社時の面接で志望動機を訊かれましたが、「自分は災害に弱い国土を強化する仕事に就きたい」と答えました。3年後輩E君の結婚披露宴に招かれましたが、来賓で来られた教授は「君たちは大変恵まれた職業に就きましたね。会社のため一生懸命働けば、それが国の為になります。」と仰いました。その後、縁があって現社に入り、深川、新木場と50年勤務しました。1959年伊勢湾台風がきて、湾内に貯木されていた木材丸太が町中に溢れ家屋を破壊し、5,000名以上の尊い人命が失われました。これを契機に深川では、運河等は無秩序に繋留されていた丸太を新木場の貯木場へ、会社も社員も集団移転しました。

10月30日某会合があり、私は会長の代理で出席しました。講師はM大名誉教授I氏で、講話「都市総合ランキング2018」についてでありました。I氏は先日、築地市場を豊洲に移転した経緯等を小池都知事と対談しておりました。著書『山手線に新駅ができる本当の理由』を興味深く読んだこともあり、当日のお話を楽しみにしておりました。

リニア中央新幹線が着工しましたが、品川、相模原、甲府、飯田、中津川、名古屋、大阪と60分で結び、6,000万人が住んでいる地域から東京へ60分で行ければ、東京の都市総合ランキングがアップしますというお話も以前聞きました。「Global Power City Index, GPCI」といいますが、東京はロンドン ニューヨークについて3位にランクされています。パリは3位でありましたが、テロにより4位に落ちました。以下、シンガポール アムステルダム ソウル ベルリン ホンコン シドニーの順ですが、東京は2020年東京オリンピック後の対応如何でアップするか。GPCIとは6分野(経済 研究 文化 交流 居住 環境 交通アクセス)70指標によって評価されます。